

---

## 「ダウン症児のNICU入院中の哺乳状況と退院後の粗大運動発達との関係」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2018年1月1日から2022年12月31日の期間に、埼玉医科大学総合医療センターの新生児集中治療室（NICU）に入院し、ダウン症と診断された患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

NICU入院中の哺乳状況と、退院後の粗大運動発達の関係の特徴を知ることが目的としています。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2025年6月5日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

情報：年齢、性別、生年月、在胎週数、出生体重、現病歴、既往歴、合併症、経腸栄養・経口哺乳の経過、リハビリテーションでの評価（筋緊張、Dubowitz神経学的検査、遠城寺式乳幼児分析的発達検査表、粗大運動発達の経過）等

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である上芝香穂が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

ダウン症と診断された患者さんのリハビリテーション記録および診療記録等を用います。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 上芝 香穂（研究責任者）

#### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

##### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 上芝 香穂（担当者氏名）

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-2288-3686（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：uekaho@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：ダウン症児の NICU 入院中の哺乳状況と退院後の粗大運動発達との関係

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 上芝 香穂